

## 令和3年(2021年)度 第4回日本科学教育学会研究会(南関東支部開催)プログラム

[テーマ] 持続可能な社会をめざす科学教育

[日時] 令和4年(2022)3月27日(日) 11:00-16:40

[会場] オンライン開催(試行)

[日程] 10:45 受付開始  
11:00 開会(支部長挨拶・諸注意など)  
11:10-12:30 研究発表(午前の部)  
12:30-13:00 南関東支部総会/昼食休憩  
13:00-14:00 研究発表(午後の部①)  
14:00-14:10 小休憩  
14:10-15:10 研究発表(午後の部②)  
15:10-15:20 小休憩  
15:20-16:40 研究発表(午後の部③)  
16:40 閉会

座長 山野井 貴浩 (文教大学)

- A01 11:10-11:30 ○千田 将貴(埼玉大学教職大学院)・小倉 康(埼玉大学教育学部)  
小学校理科にSDGsを関連づける理論と実践に関する研究
- A02 11:30-11:50 ○渡辺 信(生涯学習数学研究所)・青木 孝子(東海大学)  
SDGsと生涯学習
- A03 11:50-12:10 ○平田 昭雄(東京学芸大学)  
2020年前後の日本の中学校理科における自然災害防災学習の進捗
- A04 12:10-12:30 ○福井 智紀(麻布大学)・水本 開(元・麻布大学)・小澤 彰吾(元・麻布大学)  
機能性表示食品に関するグループディスカッションを中心とした理科教材の開発
- 12:30-13:00 南関東支部総会/昼食休憩

座長 平田 昭雄 (東京学芸大学)

- A05 13:00-13:20 ○山本 輝太郎(明治大学)・久保田 善彦(玉川大学)  
新型コロナウイルスに関連する疑似科学的言説への態度を規定する要因の分析
- A06 13:20-13:40 ○吉岡 亮衛(国立教育政策研究所)  
担当教科が「完全で調和のある人格」を育むことに対する教員の意識:教科による違いはあるのか?
- A07 13:40-14:00 ○竹中 真希子(大分大学)・辻 宏子(明治学院大学)  
小学校生活科の教科書における科学
- 14:00-14:10 小休憩

座長 渡辺 信 (生涯学習数学研究所)

- A08 14:10-14:30 ○中村 大輝(広島大学)・松浦 拓也(広島大学)  
幼児教育の形態がその後の理数学力に及ぼす因果効果の検討
- A09 14:30-14:50 (発表取消)
- A10 14:50-15:10 ○塩澤 友樹(椋山女学園大学教育学部)  
標本データに基づく統計的推論力を捉える分析枠組みの構築—SOLO Taxonomyに着目して—
- 15:10-15:20 小休憩

座長 福井 智紀 (麻布大学)

- A11 15:20-15:40 ○山野井 貴浩(文教大学教育学部)・郡司 百佳(白鷗大学教育学部)・森長 真一(帝京科学大学 生命環境学部)  
高校生物教員の進化の受容と知識は授業の充実度に影響するか
- A12 15:40-16:00 ○榎渕 幸人(横浜国立大学大学院教育学研究科)・澤田 大明(川崎市立川崎高等学校附属中学校)・和田 一郎(横浜国立大学)  
中学校理科におけるSRLサイクルを通じた自己調整学習の能力育成
- A13 16:00-16:20 ○野村 祐子(消防研究センター)・大豆生田 颯(消防大学校)・寺田 光宏(岐阜聖徳学園大学)  
過熱状態の水が沸騰する仕組みを理解するための教材の作成
- A14 16:20-16:40 (発表取消)

※最終演題に発表取消がありましたので16:20に閉会の予定です。